

2015年2月13日

平成26年度 第3四半期業績のお知らせ

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上プライマリー生命保険株式会社（社長：北川鉄夫）の平成26年度第3四半期（平成26年4月1日～平成26年12月31日）の業績についてお知らせします。

【収入保険料】

上半期に引き続き、販売好調を維持した結果、収入保険料は前年同期比34.1%増の7,637億円と、第3四半期として開業以来最高の実績となりました。（グラフ1参照）

【契約および総資産の状況】

保有契約件数は前年度末比9.2%増の590千件、保有契約高は前年度末比10.8%増の4兆4,578億円と順調に増加しました。（グラフ2参照）

これに伴い、総資産は前年度末から12.5%増加し4兆6,837億円となりました。

【損益の状況】

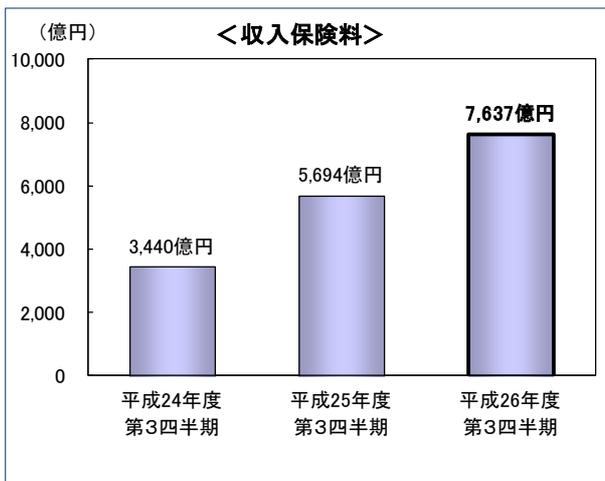
好調な販売に伴い代理店手数料等が増加する中、効率的な業務運営に努め、四半期純利益（税引後）は156億円となりました。

【健全性の状況】

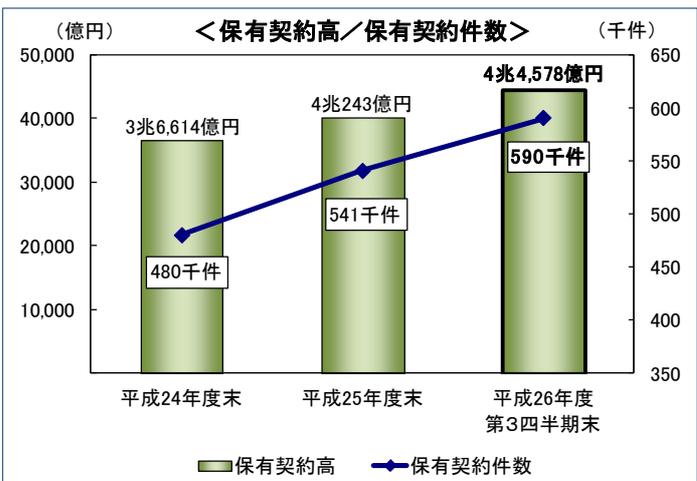
ソルベンシー・マージン比率は870.3%となり、十分な支払余力を維持しています。また、格付会社からは引き続き高い格付けを取得しています。（平成27年2月13日現在）

スタンダード・アンド・プアーズ（S&P）	保険財務力格付け	A+
格付投資情報センター（R&I）	保険金支払能力格付け	AA-

（グラフ1）



（グラフ2）



以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
 三井住友海上プライマリー生命保険株式会社
 企画・総務部 広報担当 電話 03-3279-9001

平成26年度第3四半期報告

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社（社長 北川 鉄夫）の平成26年度第3四半期（平成26年4月1日～平成26年12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	…… 1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	…… 2 頁
3. 四半期貸借対照表	…… 4 頁
4. 四半期損益計算書	…… 5 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	…… 7 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	…… 8 頁
7. 特別勘定の状況	…… 9 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	…… 9 頁

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高 (単位：千件、億円、%)

区 分	平成25年度末		平成26年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		前年度 末比
				前年度 末比	前年度 末比	
個人保険	175	10,734	244	139.6	14,981	139.6
個人年金保険	365	29,509	345	94.6	29,597	100.3
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資（ただし、個人変額年金保険については保険料積立金）と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高 (単位：千件、億円、%)

区 分	平成25年度 第3四半期累計期間				平成26年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による 純増加	前年 同期比		前年 同期比	新契約	転換による 純増加		
個人保険	80	4,278	4,278	—	114	142.3	6,216	145.3	6,216	—
個人年金保険	19	1,206	1,206	—	21	110.4	1,229	101.9	1,229	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資（ただし、個人変額年金保険については契約時の保険料積立金）です。

(2) 年換算保険料

・保有契約 (単位：百万円、%)

区 分	平成25年度末	平成26年度 第3四半期 会計期間末	
		前年度 末比	前年度 末比
個人保険	70,148	97,835	139.5
個人年金保険	384,155	362,093	94.3
合 計	454,303	459,928	101.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	105	109	103.7

・新契約 (単位：百万円、%)

区 分	平成25年度 第3四半期累計期間	平成26年度 第3四半期累計期間	前年 同期比
			前年 同期比
個人保険	28,229	41,776	148.0
個人年金保険	92,199	90,416	98.1
合 計	120,428	132,192	109.8
うち医療保障・ 生前給付保障等	—	—	—

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成25年度末		平成26年度 第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	44,319	2.7	213,874	10.5
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	680,806	42.2	605,292	29.8
有価証券	796,831	49.4	1,120,738	55.2
公 社 債	133,591	8.3	98,008	4.8
株 式	-	-	-	-
外 国 証 券	663,237	41.1	1,022,727	50.4
公 社 債	663,237	41.1	1,022,727	50.4
株 式 等	-	-	-	-
その他の証券	1	0.0	2	0.0
貸付金	448	0.0	492	0.0
不動産	298	0.0	252	0.0
繰延税金資産	34,002	2.1	31,268	1.5
その他	55,348	3.4	58,455	2.9
貸倒引当金	-	-	-	-
合 計	1,612,056	100.0	2,030,374	100.0
うち外貨建資産	1,365,254	84.7	1,676,622	82.6

（注）不動産については有形固定資産のうち建物の金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位: 百万円)

区 分	平成25年度末					平成26年度 第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益		帳簿価額	時価	差損益			
			差益	差損			差益	差損		
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
責任準備金対応債券	748,486	745,075	△ 3,410	4,025	△ 7,435	1,003,070	1,093,114	90,043	90,050	△ 6
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	132,522	133,593	1,070	1,079	△ 8	268,288	278,243	9,955	9,998	△ 43
公 社 債	132,521	133,591	1,069	1,078	△ 8	96,110	98,008	1,897	1,907	△ 10
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	148,960	156,719	7,759	7,792	△ 33
公 社 債	-	-	-	-	-	148,960	156,719	7,759	7,792	△ 33
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	1	1	0	0	-	1	2	1	1	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の	-	-	-	-	-	23,216	23,513	297	297	-
合 計	881,008	878,669	△ 2,339	5,104	△ 7,443	1,271,359	1,371,358	99,998	100,048	△ 49
公 社 債	132,521	133,591	1,069	1,078	△ 8	96,110	98,008	1,897	1,907	△ 10
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	663,237	659,756	△ 3,481	3,954	△ 7,435	1,014,968	1,108,588	93,620	93,660	△ 39
公 社 債	663,237	659,756	△ 3,481	3,954	△ 7,435	1,014,968	1,108,588	93,620	93,660	△ 39
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	1	1	0	0	-	1	2	1	1	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の	85,248	85,319	70	70	-	160,279	164,759	4,479	4,479	-

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2. 金銭の信託のうち売買目的有価証券以外のものを含み、その帳簿価額、差損益は、それぞれ、平成25年度末は85,248百万円、70百万円、平成26年度第3四半期会計期間末は160,279百万円、4,479百万円です。

なお、時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は保有しておりません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位: 百万円)

区 分	平成25年度末				平成26年度第3四半期会計期間末			
	貸借対照表 計上額	時 価	差損益		貸借対照表 計上額	時 価	差損益	
			差益	差損			差益	差損
金 銭 の 信 託	680,806	680,877	70	70	605,292	609,474	4,182	4,182

・運用目的の金銭の信託

(単位: 百万円)

区 分	平成25年度末		平成26年度第3四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益
運 用 目 的 の 金 銭 の 信 託	595,558	△ 8,578	444,715	42,365

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位: 百万円)

区 分	平成25年度末				平成26年度第3四半期会計期間末			
	帳簿価額	時 価	差損益		帳簿価額	時 価	差損益	
			差 益	差 損			差 益	差 損
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	85,248	85,319	70	70	137,062	141,245	4,182	4,182
その他の金銭の 信 託	-	-	-	-	23,216	23,513	297	297

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成25年度末	平成26年度
		要約貸借対照表 (平成26年3月31日現在)	第3四半期会計期間末 (平成26年12月31日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現 金 及 び 預 貯 金		40,523	60,931
コ ー ル ロ ー ン		7,191	158,341
金 銭 の 信 託		680,806	605,292
有 価 証 券		3,350,422	3,776,856
(うち 国 債)	(131,735)	(55,258)
(うち 地 方 債)	(1,856)	(9,432)
(うち 社 債)	(-)	(33,317)
(うち 外 国 証 券)	(663,237)	(1,022,727)
貸 付 金		448	492
保 険 約 款 貸 付		448	492
有 形 固 定 資 産		945	784
無 形 固 定 資 産		3,696	4,140
再 保 險 貸 付		269	161
そ の 他 資 産		45,368	45,512
繰 延 税 金 資 産		34,002	31,268
資 産 の 部 合 計		4,163,675	4,683,780
(負 債 の 部)			
保 険 契 約 準 備 金		3,993,094	4,474,871
支 払 準 備 金		10,819	10,499
責 任 準 備 金		3,982,275	4,464,372
代 理 店 借 借		7,075	8,326
再 保 險		2,552	2,913
そ の 他 負 債		31,610	47,329
未 払 法 人 税 等		1,711	-
リ ー ス 債 務		688	565
資 産 除 去 債 務		125	127
そ の 他 の 負 債		29,085	46,636
価 格 変 動 準 備 金		40,136	41,362
負 債 の 部 合 計		4,074,470	4,574,804
(純 資 産 の 部)			
資 本 金		41,060	41,060
資 本 剰 余 金		24,735	24,735
資 本 準 備 金		24,735	24,735
利 益 剰 余 金		22,669	36,290
利 益 準 備 金		-	399
そ の 他 利 益 剰 余 金		22,669	35,890
繰 越 利 益 剰 余 金		22,669	35,890
株 主 資 本 合 計		88,464	102,085
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		741	6,890
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		741	6,890
純 資 産 の 部 合 計		89,205	108,976
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		4,163,675	4,683,780

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	平成25年度 第3四半期累計期間 平成25年4月1日から 平成25年12月31日まで	平成26年度 第3四半期累計期間 平成26年4月1日から 平成26年12月31日まで
	金 額	金 額
経 常 収 益	962,298	1,239,376
保 険 料 等 収 入	571,840	765,045
(うち保 険 料)	(569,418)	(763,797)
資 産 運 用 収 益	385,959	471,844
(うち利息及び配当金等収入)	(2,928)	(30,849)
(うち金銭の信託運用益)	(5,140)	(97,603)
(うち有価証券売却益)	(0)	(17,904)
(うち特別勘定資産運用益)	(373,183)	(303,102)
そ の 他 経 常 収 益	4,498	2,486
(うち支払備金戻入額)	(2,564)	(320)
経 常 費 用	926,886	1,219,055
保 険 金 等 支 払 金	609,703	678,522
(うち保 険 金)	(38,103)	(39,071)
(うち年 金)	(38,469)	(44,203)
(うち給 付 金)	(137,806)	(125,827)
(うち解約 戻 金)	(372,361)	(443,045)
(うちそ の 他 戻 金)	(1,368)	(1,819)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	271,152	482,097
責 任 準 備 金 繰 入 額	271,152	482,097
資 産 運 用 費 用	864	367
(うち支 払 利 息)	(0)	(0)
(うち金 融 派 生 商 品 費 用)	(389)	(174)
事 業 費 用	40,633	51,202
そ の 他 経 常 費 用	4,532	6,865
経 常 利 益	35,411	20,321
特 別 損 失	900	1,237
固 定 資 産 等 処 分 損	1	12
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	899	1,225
税 引 前 四 半 期 純 利 益	34,510	19,083
法 人 税 等	11,696	3,462
四 半 期 純 利 益	22,814	15,620

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

平成26年度第3四半期会計期間末	
1. 四半期特有の会計処理	
税金費用の計算	
税金費用については、主として、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない差異の金額が重要な場合にはその金額を加減した上で法定実効税率を乗じて計算しております。	
なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。	
2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の貸借対照表価額は76,395百万円であります。	
3. 配当金支払額	
平成26年5月16日の取締役会において、以下のとおり決議しております。	
配当金の総額	1,999百万円
1株当たり配当額	151,973円71銭
基準日	平成26年3月31日
効力発生日	平成26年6月6日

(四半期損益計算書関係)

平成26年度第3四半期累計期間	
1. 1株当たりの四半期純利益は1,187,072円55銭であります。なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。	

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成25年度 第3四半期累計期間	平成26年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	47,130	△ 6,721
キャピタル収益	20,417	114,929
金銭の信託運用益	-	74,640
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	0	17,904
金融派生商品収益	-	-
為替差益	4,706	22,383
その他キャピタル収益	15,710	-
キャピタル費用	24,351	81,845
金銭の信託運用損	23,962	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	-	-
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	389	174
為替差損	-	-
その他キャピタル費用	-	81,670
キャピタル損益 B	△ 3,934	33,083
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	43,196	26,362
臨時収益	-	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	7,784	6,041
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	7,784	6,041
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△ 7,784	△ 6,041
経常利益 A+B+C	35,411	20,321

（注）1. 基礎利益には、次の金額が含まれております。

	平成25年度 第3四半期 累計期間	平成26年度 第3四半期 累計期間
金銭の信託運用益のうちインカムゲイン部分	29,102	22,962
定額商品の負債にかかる評価部分調整額	△ 15,710	81,670

2. その他キャピタル収益には、次の金額が含まれております。

	平成25年度 第3四半期 累計期間	平成26年度 第3四半期 累計期間
定額商品の負債にかかる評価部分調整額	15,710	-

3. その他キャピタル費用には、次の金額が含まれております。

	平成25年度 第3四半期 累計期間	平成26年度 第3四半期 累計期間
定額商品の負債にかかる評価部分調整額	-	81,670

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成 2 5 年度末	平成 2 6 年度 第 3 四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	347,258	337,327
資本金等	86,464	102,085
価格変動準備金	40,136	41,362
危険準備金	64,460	70,501
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	963	8,959
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	146,219	98,458
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	-	-
持込資本金等	-	-
控除項目	-	-
その他	9,013	15,959
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	69,128	77,517
保険リスク相当額 R1	62	43
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	13	11
予定利率リスク相当額 R2	26,207	31,741
最低保証リスク相当額 R7	11,581	7,458
資産運用リスク相当額 R3	29,982	36,796
経営管理リスク相当額 R4	1,356	1,521
ソルベンシー・マージン比率		
$\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,004.6%	870.3%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2. 最低保証リスク相当額の算出に関しては、標準的方式を用いております。

<参考>実質資産負債差額

(単位：百万円)

項 目	平成 2 5 年度末	平成 2 6 年度 第 3 四半期 会計期間末
(1)資産の部に計上されるべき金額の合計額	4,160,265	4,773,824
(2)負債の部に計上されるべき金額の 合計額を基礎として計算した金額	3,823,323	4,361,417
実質資産負債差額 (1)-(2)	336,941	412,407

- (注) 上記は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令及び平成11年金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づいて算出しております。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成25年度末	平成26年度
		第3四半期会計期間末
個人変額保険	128,718	228,288
個人変額年金保険	2,430,283	2,434,990
団体年金保険	-	-
特別勘定計	2,559,002	2,663,279

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成25年度末		平成26年度	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	-	-	-	-
変額保険（終身型）	13	136,814	29	222,739
合 計	13	136,814	29	222,739

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成25年度末		平成26年度	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	285	2,422,386	269	2,436,144
合 計	285	2,422,386	269	2,436,144

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

(添付)

2015年2月13日

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

平成26年12月末時点について、金融安定化フォーラム(F S F)の報告書に示された先進的開示例に基づき、証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況について開示いたします。

なお、以下に記載の実現損益は、平成26年4月～平成26年12月の損益です。

【投資状況】

1. 特別目的事業体(SPEs)一般

特別目的事業体(SPEs)への投資はありません。

2. 債務担保証券(CDO)一般

債務担保証券(CDO)への投資はありません。

3. その他のサブプライム・Alt-Aエクスポージャー

サブプライム・Alt-Aエクスポージャーを裏付資産とした証券化商品等への投資はありません。

4. 商業用不動産担保証券(CMBS)

(単位:億円)

	格付	時 価		含み損益	実現損益
			参考:平成26年3月末		
商業用不動産担保証券(CMBS)		38.4	42.4	—	5.6
日本		—	—	—	—
米国		38.4	42.4	—	5.6
AAA		38.4	30.5	—	5.6
AA		0.0	11.9	—	0.0
A		0.0	0.0	—	0.0
BBB以下		0.0	0.0	—	0.0
欧州		—	—	—	—
豪州		—	—	—	—
その他		—	—	—	—

- 裏付資産は米国の商業用不動産(オフィス、商業施設、倉庫、賃貸住宅、ホテル等)です。
- 上記は売買目的有価証券に区分しているため、評価損益はすべて実現損益に含まれますので、含み損益はありません。なお、上記の実現損益のうち、当年度の現地通貨ベースでの評価損益は△2.1億円、為替の変動に係る評価損益は7.6億円です。(当該資産は外貨建て定期年金保険に対応する運用資産の一部であり、ALM上、資産側と負債側の通貨をマッチングさせていることから為替に係る評価損益は相殺される構造となっており、当年度損益への大きな影響はありません。)

5. レバレッジド・ファイナンス

レバレッジド・ファイナンスへの投資はありません。

6. その他

(単位：億円)

	格 付	時 価		含み損益	実現損益
			参考：平成26年3月末		
その他		54.5	68.2	—	9.2
ABS (カードローン・自動車ローン担保等)		48.7	62.6	—	9.1
	AAA	48.7	62.6	—	9.1
	AA	—	—	—	—
	A	—	—	—	—
	BBB以下	—	—	—	—
MBS (住宅ローン担保等)		5.8	5.6	—	0.2
	AAA	5.8	5.6	—	0.2

- ・ サブプライムローン関連のエクスポージャーはありません。
- ・ 上記は売買目的有価証券に区分しているため、評価損益はすべて実現損益に含まれますので、含み損益はありません。なお、上記の実現損益のうち、当年度の現地通貨ベースでの評価損益は△2.1億円、為替の変動に係る評価損益は11.4億円です。(当該資産は外貨建て定額年金保険に対応する運用資産の一部であり、ALM上、資産側と負債側の通貨をマッチングさせていることから為替に係る評価損益は相殺される構造となっており、当年度損益への大きな影響はありません。)

※上記の時価の金額は、当社の貸借対照表上の「金銭の信託」に含まれている金額です。

※上記の実現損益の金額は、当社の損益計算書上の「金銭の信託運用益」に含まれている金額です。

※投資信託については開示対象から除いております。

以 上